

出向先紹介コーナー

# (社)NEDO

新エネルギー・産業技術総合開発機構

当機構は、2度の石油危機に起因する石油代替エネルギーの開発が国家的な重要課題であるという認識の基、そのための中核的推進母体として、1980年10月に「新エネルギー総合開発機構」として発足しました。そして、今日まで着実に研究開発推進を続け、今年でちょうど節目の20年目を迎えました。

その間、1988年には、わが国経済の活性化を維持しつつ、中長期的発展を成し遂げるために必要とされる産業分野における技術開発を総合的、計画的かつ効率的に推進する業務を追加して「新エネルギー・産業技術総合開発機構」へ改組・拡充し、今日では、産業技術開発の強力な担い手としての体制を併せ持った幅広い分野での業務展開を行っています。

これまで行ってきた新エネルギー・省エネルギー技術開発の結果、太陽光、風力、燃料電池、超電導を始め着実に実用化段階に近づいてきています。また、導入促進施策の積極的展開により我が国における新エネルギー導入量は、急激な増加傾向にあります。

これに加えて、電子・情報技術、バイオテクノロジー、材料開発など基盤技術に関するものから、その応用・実用化に結びつくものまで幅広い研究開発を行ってきており、着実に成果を上げています。

中部電力からは、現在5名が当機構にて研究開発等に精力的に取り組んでおります。



左から 柳沢主任研究員、林主査、中島主査、江場主査、不破課長代理

## 燃料貯蔵技術開発室 柳沢 英一

超電導技術開発に関する国家プロジェクトの管理・運営が主な業務です。NEDOでは、現在、材料開発をはじめ、ケーブルなどの電力応用機器開発を目指した5つのプロジェクトを進めております。超電導技術は、低コスト化などの課題はありますが、医療分野では実用化（画像診断装置（MRI））されており、電力分野への適用も近いと考えております。

多くの方々との出会いを含め、出向を通じ、私自身新たな発見があればと頑張っております。

## 太陽技術開発室 林 文昭

太陽技術開発室では、ニューサンシャイン計画に基づき、太陽光および風力発電の普及拡大を目的とした技術開発に取り組んでおります。主担当業務は、太陽電池普及の主流となることが期待される薄膜系シリコン太陽電池の製造技術開発です。さらに太陽電池の評価技術の開発およびオーストラリア・オマーンとの国際協力事業も担当しています。現在、渡航のための準備を進めています。

## 企画調整部 総括課 委託契約審査室 中島 剛

環境技術開発室事業の委託契約を担当して約2年になります。「CO<sub>2</sub>の海洋隔離」、「廃プラスチックリサイクル技術開発」、「ダイオキシン除去・分解装置技術開発」、「待機時消費電力削減技術開発」など年間100件以上もあります。同時に契約した数量分だけ経費発生に係る検査も行っています。

池袋の英語塾に1年間通いました。近いうちに英語を使えるようになりたいと思っています。

## 新エネルギー導入促進部 導入普及事業課 不破 正人

主に公共施設・産業等用太陽光発電フィールドテスト事業を担当しています。太陽光発電システムを試験的に設置し、長期運転を行い、各種データを収集・分析します。それを本格的導入普及に有用な資料として取りまとめ、関係機関・事業者等に配布し、産業分野等における太陽光発電の導入拡大の先鞭をつけます。同時に、標準化による価格低減の加速的な進展を図ることが目的です。

## 電子・情報技術開発室 江場 健司

電子・情報技術開発室では電子・情報・通信に関わる分野の技術開発を行っており、私はその技術開発プロジェクトの研究開発管理をしています。私の担当プロジェクトでは、システムLSIの設計を効率化・最適化し、高機能なシステムLSIをユーザーニーズに合わせ迅速に設計する事を目指しています。半導体・CADという未知の分野に勉強の毎日です。

### NEDO研究体制



http://www.nedo.go.jp  
 住所：東京都豊島区  
 東池袋3-1-1  
 サンシャイン60ビル  
 03-3987-9311